

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腹腔鏡下胆嚢摘出術での胃管挿入の有無と手術視野について -過去起点コホート研究-		
1. 研究の目的と方法	腹腔鏡下胆嚢摘出術では視野の確保し手術をやりやすくするために、鼻や口から長い管を胃に入れて手術を行うことが多いです。しかし胃の管は、消化管や気管を傷つけたり、肺炎の危険を挙げたりすることが言われているため、使わない方がいいとも言われています。胃の管を入れることで手術がし易くなったかどうかを検証した報告はないため検証しようと考えています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年9月1日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	腹腔鏡下胆嚢摘出術を2015年4月1日～2022年3月31日の間に慈恵医大葛飾医療センターで受けた18歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、生体情報モニター）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター麻酔部
		氏名	福島東浩
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用または提供予定開始日：2023年11月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター麻酔部 研究責任者：医長 福島 東浩（ふくしま とうこう） 電話番号：03-3603-2111（内線 3621） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。